

1 総括

1-1 沿革

年 月 日	記 事
平成	
5～	木材関係試験研究調査開始
8	木材試験研究に関する基本構想策定
9	木材試験研究体制整備基本計画策定
10～11	基本設計・実施設計
11～12	建設工事
13. 4. 1	組織発足 初代所長大熊幹章就任
8. 9	開所式
8. 10	スギシンポジウム 2001 を都城市で開催
14. 4	乾燥材生産指導員配置
5. 1	客員研究員制度導入
5. 1	研修生制度導入
7. 10	皇太子同妃両殿下御視察
15. 3. 10	スギシンポジウム 2003 を宮崎市で開催
4. 1	2代目所長有馬孝禮就任
11. 14	木質資源に係る国際懇話会開催
16. 2. 12	スギシンポジウム 2004 を宮崎市で開催
4	都市エリア産学官連携促進事業が採択、センターがコア研究室、有馬所長が研究総括に就任
7	2008年「第10回木質構造国際会議」本県で開催決定
11. 27	木の建築フォーラム／都城・スギシンポジウム 2004 を都城市で開催
17. 8. 22~23	日本木材学会九州支部大会をセンターで開催
18. 2. 16	スギシンポジウム 2006 を宮崎市で開催
19. 2. 13	スギシンポジウム 2007 を宮崎市で開催
6	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業が採択
11. 6	スギシンポジウム 2007 を宮崎市で九州木材業振興対策協議会と共催開催
20. 6. 2~4	WCTE（木質構造国際会議）が宮崎市で開催され、事務局を担う
12. 17	日中韓3カ国セミナーを木材利用技術センターで開催
12. 18	スギシンポジウム 2008 を宮崎市で開催
21. 12. 10	スギシンポジウム 2009 を宮崎市で日本木材学会九州支部と共催開催
22. 3. 17~19	第60回日本木材学会大会が宮崎市で開催され、事務局を担う

1-2 業務の概要

当センターは、スギを中心とする県産材の効率的活用、需要拡大を図るため、木材関連産業の技術の向上及び新製品の開発支援、新構法の開発等に取り組んでいます。

組織は1課3部体制で、企画管理課では、予算の編成・執行、給与、旅費、庁舎管理等のほか、試験研究の企画・連絡調整、各技術相談の窓口業務を行っています。

材料開発部では、先端技術を活用した農林水産研究高度化事業の中核機関として取り組んでいる「新しい木材乾燥システムによる低コスト化と有用成分の回収」が最終年度となる3年目となり、木材乾燥機と仕上げ乾燥庫（養生庫）を組み合わせた木材乾燥システムが完成しました。それらを用いて木材乾燥機内の気流改善と乾燥システム全体の熱効率を検証しました。また、伐採から製材工場に搬入されるまでのエネルギー消費量と二酸化炭素排出量の実態の検討を行いました。他にも木材の人工乾燥に伴い排出されるドレーンの有効利用の検討、土木用スギ材の耐久性評価試験、スギ樹皮及び焼却灰の無機化学分析からみた有効利用、塩化ナトリウムを用いたシロアリ防除の研究等を行いました。

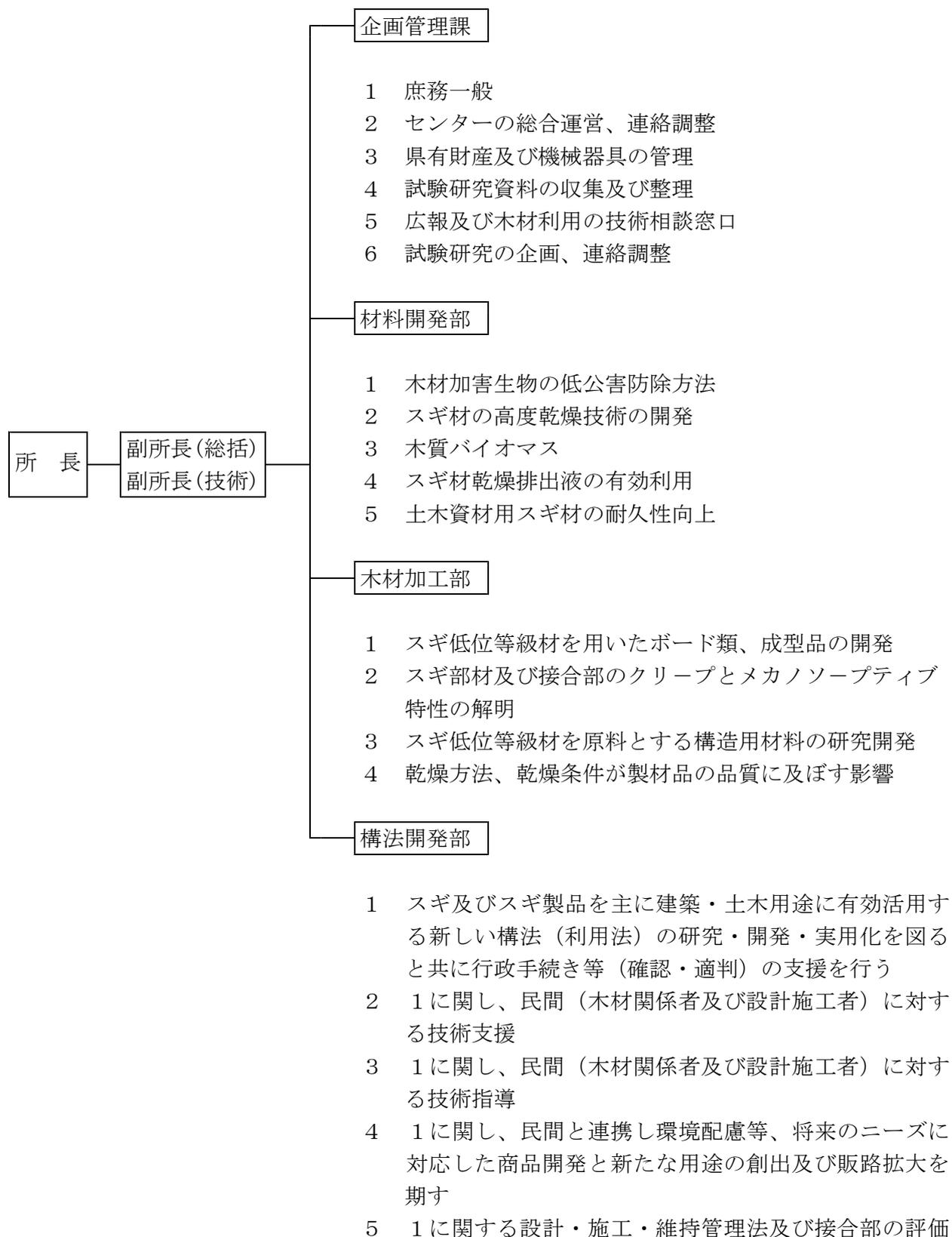
木材加工部では、釘の代わりに特殊なスギ圧縮ダボを用いた両面使用型の木製平パレットの試作ならびに性能評価を行いました。また、耐朽性に優れる日南地域産オビスギ黒心正角材のめり込み性能について、構造用木材の強度試験法により評価した結果、オビスギ黒心正角材のめり込み特性は、一般的なスギ心持ち正角材と同等以上の性能を示すことを確認しました。さらには、強度性能や乾燥による変形などが危惧され、構造材としての利用が敬遠されている曲がり材について、曲がり材から得られた平角材の製材による挽き曲がりやその後の乾燥による曲がり進行の調査並びに曲げ試験を行いました。その結果、B材程度の曲がり材（最大矢高1～2%程度の丸太2）から得られた平角材であれば、短期的な曲げ性能に関する実用上の問題が生じる可能性は極めて低いことが分かりました。

構法開発部では、スギ集成材を用いた県内の4棟の大型建造物の屋根架構及びかりこぼうず大橋の経年変化を約6年にわたって継続測定してきており、その結果、設計時に見込んだ長期荷重による変形の範囲内であり、低強度、低ヤング係数のスギ集成材であっても大型建造物に十分利用できることが分かりました。また、L20、L30の集成材ラミナを壁や床、屋根の下地材の用途に活用するための研究開発や大規模非住宅建築物の梁材としての利用を図るため、スギ製材を用いた継ぎ手接合性能の研究開発を行いました。さらには、木製道路施設（スギビーム）の耐久設計・維持管理指針策定のための技術開発、伝統的木造住宅等の接合部性能評価を行いました。

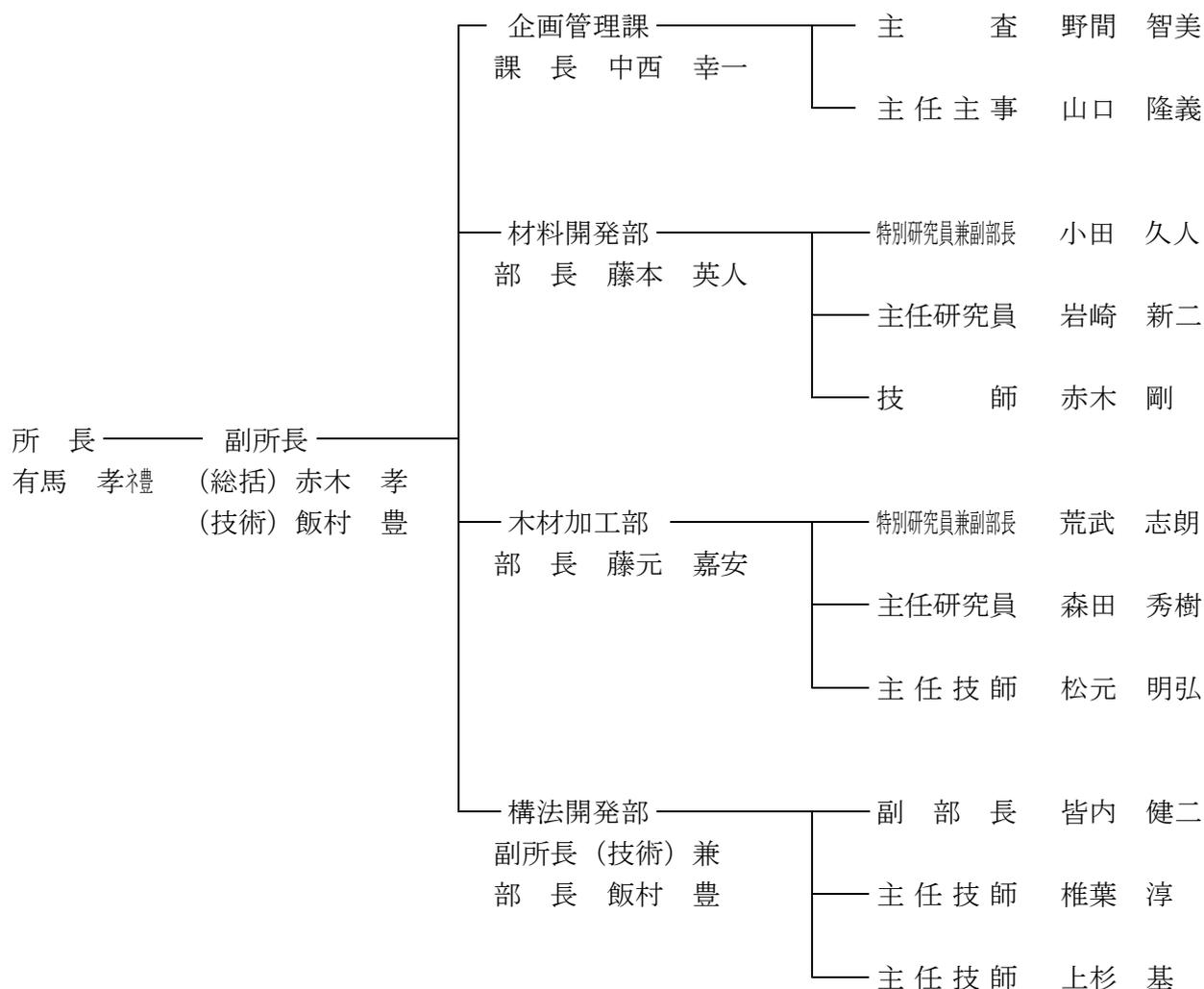
その他、1,400名を超える視察・見学者の案内、52件の依頼試験、550件以上の技術相談、民間企業との共同研究などに対応するとともに、「スギシンポジウム2009」、木材加工技術意見交換会、研究成果発表会を開催しました。また、第60回日本木材学会大会が平成22年3月に宮崎市で開催され、事務局の中心的役割を担いました。

1-3 組織

1-3-1 事務分掌



1-3-2 職員配置表



1-3-3 職員現況表（平成22年3月31日現在）

(単位：人)

区分	職員			非常勤職員 日々雇用職員	備考
	事務	技術	計		
所長		1	1		
副所長	1	1	2		
企画管理課	2	1	3	4	
材料開発部		4	4	7	日々雇用職員は、最大雇用時を計上
木材加工部		4	4		
構法開発部		3	3		
計	3	14	17	11	

1-4 規模

1-4-1 土地・建物

- 所在地 〒 885-0037 都城市花繰町 2 1 号 2 番 ☎ 0986-46-6041 FAX0986-46-6047
E-mail mokuzai-center@pref.miyazaki.lg.jp
- 土地面積 32,122.19 m² [9,716.92 坪]
- 建物延面積 5,147.98 m² [1,557.26 坪]
- 木材使用量 1,716 m³ 内 構造用製材 (スギ・ヒノキ) 628 m³
構造用集成材 (スギ) 725 m³

区分	構造	主要諸室	面積	架構の特徴	
管理棟	木造平屋	エントランス 展示室 大・小会議室 所長室 事務室 来賓室 書庫	1,426.46 m ²	スギ構造用集成材 ボックス梁を用いた 大空間の木造架構	
研究棟		研究室 打合せ室 資料室	724.71 m ²	スギ構造用集成材立 体トラスを用いたフ レキシブルな空間	
総合実験棟		材質試験室 化学試験室 耐久性能試験室 住環境試験室 主電気室	725.74 m ²	スギ構造用集成材 トラス組	
構造実験棟		強度試験室	482.76 m ²	スギ構造用集成材と 合板による 折板構造架構	
加工実験棟		機械加工試験室 乾燥試験室 副電気室・機械室	913.68 m ²	構造用集成材変形 トラス組	
材料実験棟		製造試験室 長期性能試験室 プロジェクト試験室	777.60 m ²	構造用集成材変形 トラス組	
その他		車庫	97.02 m ²		
合計				5,147.98 m ²	

1-5 予 算

1-5-1 歳入予算

収入済額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	収 入 額	摘 要
使用料及び手数料	636,930	証紙
公有財産使用料	23,400	電柱敷、電話柱敷、自動販売機
諸 収 入	119,620	木くず、鉄スクラップ、自販機電気料、雇用保険料
合 計	779,950	

1-5-2 外部資金等受入

(単位：円)

種 類	事 業 名	金 額	摘 要
農林水産技術会議	実用技術開発事業	29,400,000	「新しい木材乾燥システムによる低コスト化と有用成分の回収」
文部科学省	科学研究費補助金	1,600,000	「塩化ナトリウム（食塩）を用いたシロアリ防除」
文部科学省	科学研究費補助金	494,000	屋外暴露試験を基礎とした木質パネルの耐久性能評価に関する研究
合 計		31,494,700	

1-5-3 歳出関係

予算執行額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	センター執行分	本課執行分	計
報 酬	13,145,170	0	13,145,170
給 料	0	74,701,192	74,701,192
職 員 手 当 等	660,000	38,745,329	39,405,329
共 済 費	1,758,479	17,910,993	19,669,472
賃 金	7,901,757	0	7,901,757
報 償 費	621,250	0	621,250
旅 費	4,192,854	0	4,192,854
需 用 費	24,770,044	0	24,770,044
役 務 費	867,776	0	867,776
委 託 料	42,243,908	0	42,243,908
使用料及び賃借料	1,903,452	0	1,903,452
工 事 請 負 費	913,500	0	913,500
備 品 購 入 費	2,470,827	0	2,470,827
負担金補助及び交付金	80,000	0	80,000
公 課 費	64,200	0	64,200
合 計	101,593,217	131,357,514	232,950,731

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加

日付	会議名	会場	出席者名
21.04.10	木材・コンクリート合成構造調査会準備委員会	宮崎市	飯村豊・皆内健二・ 椎葉淳
21.04.28	宮崎県木材青壮年団体連合会通常総会	宮崎市	有馬孝禮
21.05.11	日本木材加工技術協会九州支部理事会・総 会・特別講演会	福岡市	飯村豊
21.05.12-13	九州地区林業試験研究機関連絡協議会研究 担当者会議	熊本市	藤元嘉安・小田久人
21.05.19	宮崎県海外交流駐在員業務報告会	宮崎市	中西幸一・藤元嘉安
21.05.22	平成21年度建築住宅行政連絡調整会議	宮崎市	飯村豊・皆内健二
21.05.22	第126回生存圏シンポジウム	宇治市	藤本英人
21.05.23	第4回木質科学シンポジウム	東京都	上杉基
21.05.26	日本木材防腐工業組合講演会	東京都	有馬孝禮
21.05.27	日本木材加工技術協会総会及び講演会	東京都	有馬孝禮
21.05.29	都城森林組合総代会	都城市	中西幸一
21.05.29-30	日本木材青壮年団体連合会大会	金沢市	有馬孝禮
21.06.05	第17回工業会(クラスター)通常総会・研究成果 発表会	宮崎市	飯村豊
21.06.11-12	九州ブロック建築審査会長会議	那覇市	皆内健二
21.06.12	全国木造住宅機械日本プレカット協会総会・講 演会	東京都	有馬孝禮
21.06.30	緑の産業再生(地域材利用開発)審査会	宮崎市	飯村豊
21.06.30-7.1	九州地区林業試験研究機関連絡協議会場所 長会議	熊本市	有馬孝禮
21.07.10	林業技術センター試験研究等連絡調整会議幹 事会	宮崎市	小田久人
21.07.13	住宅・まちづくりフォーラム	東京都	有馬孝禮
21.07.17	県立研究機関企画担当者会議	宮崎市	中西幸一
21.07.27	木質ラーメンシンポジウム	宇治市	荒武志朗
21.08.05	みやぎスキギセミナー	福岡市	藤元嘉安・皆内健二
21.08.07	木-コンクリート合成試験部材準備委員会	日向市	皆内健二・椎葉淳
21.08.19	平成21年度グリーン公共事業推進部会	宮崎市	飯村豊
21.08.20	第8回木橋技術に関する講習会	東京都	飯村豊
21.08.21	第8回木橋技術に関するシンポジウム	東京都	飯村豊
21.08.22	木のまち・木のいえリレーフォーラムイン鹿沼	鹿沼市	有馬孝禮
21.08.24	日南鉄肥杉デザイン会	日南市	藤元嘉安
21.08.24	日本住宅木材技術センター「大断面無垢材委 員会」	東京都	飯村豊

※1-7委員等の委嘱状況及び3-4講師派遣によるものは除く

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加(つづき)

日付	会議名	会場	出席者名
21.08.25	2009年日本建築学大会	仙台市	有馬孝禮・飯村豊・荒武志朗・
21.08.29	日中韓三ヶ国セミナー	中国ハルビン市	赤木剛・藤元嘉安・椎葉淳・森田秀樹
21.08.31	宮崎県森林審議会	宮崎市	有馬孝禮
21.09.01	「みやざきスギ」住宅たっぷり実感事業審査会	宮崎市	有馬孝禮
21.09.02	みやざきスギセミナー	名古屋市	荒武志朗・皆内健二
21.09.07-08	朝日地球環境フォーラム2009	東京都	有馬孝禮
21.09.11	楽しいカラーデザインセミナー	宮崎市	藤元嘉安・松元明弘
21.09.17	林業研究開発推進九州ブロック会議	熊本市	有馬孝禮
21.09.17-18	第17回塗装工学分科会	京都市	岩崎新二
21.09.30	農林水産物等輸出課題解決対策事業第1回大断面無垢材委員会	東京都	飯村豊
21.10.02	木質ボード部会シンポジウム	東京都	藤元嘉安
21.10.03	2010年木材学会大会実行委員会	福岡市	松元明弘
21.10.05	宮崎県木質バイオマス活用普及指針策定審査会	宮崎市	藤元嘉安
21.10.08-09	日本木材加工技術協会第27回年次大会	熊本市	藤元嘉安・小田久人
21.10.12	日本住宅木材技術センター「平成21年度中国木材推進委員会」	東京都	飯村豊
21.10.14	平成21年度 独立行政法人 森林総合研究所 公開講演会 温暖化時代を森林と生き抜く-森林の機能をどこまで活かせるか-	東京都	有馬孝禮
21.10.22	第49回林業研究グループ九州地区交換研修大会	宮崎市	有馬孝禮
21.10.22	県立試験研究機関長会議	宮崎市	有馬孝禮・中西幸一
21.11.08	宮崎やまんかん祭り	日南市	中西幸一・藤本英人・赤木剛・藤元嘉安・森田秀樹・松元明弘・椎葉淳・上杉基
21.11.12	第16回木材学会九州支部大会	那覇市	藤元嘉安・荒武志朗・松元明弘
21.11.18	油津地区・都市デザイン会議・日南市中心市街地活性化協議会	日南市	皆内健二
21.11.19	農林水産物等輸出課題解決対策事業第2回大断面無垢材委員会	東京都	飯村豊
21.11.19	宮崎県産材販売促進フェア	東京都	赤木剛
21.11.20	森林・林業・木材産業研修大会	宮崎市	藤元嘉安
21.11.30	2009秋期生物劣化研究会	宇治市	藤本英人
21.12.03.-04	第13回木質構造研究会技術発表会	東京都	有馬孝禮・飯村豊
21.12.05	住宅工事共通仕様書改訂枠組壁工法分科会	東京都	有馬孝禮

※1-7委員等の委嘱状況及び3-4講師派遣によるものは除く

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加(つづき)

日付	会議名	会場	出席者名
21.12.11	宮崎のエネルギー資源の枯渇と環境問題フォーラム	宮崎市	有馬孝禮・赤木剛・松元明弘
21.12.18	宮崎県森林審議会	宮崎市	有馬孝禮
21.12.22	県立研究機関合同研修会	宮崎市	中西幸一・上杉基
21.12.25	木材活用異業種交流協議会	三股町	藤本英人
22.1.12	日本住宅木材技術センター「第3回大断面無垢材委員会」	東京都	飯村豊
22.1.15	シンポジウム「日本の森林バイオマス利用を進めるには」～日本林業復活のための提案～	東京都	有馬孝禮
22.1.16	「日本林業再生の道partV」-日本の森林を経営するのは誰か-	東京都	有馬孝禮
22.1.19	農工連携分科会講演会	宮崎市	森田秀樹
22.1.28-29	新技術・新工法展示商談会(トヨタ)	愛知県	藤本英人・藤元嘉安
22.1.29	「建築関連分野の地球温暖化対策ビジョン2050」～行動計画の策定に向けて～	東京都	皆内健二
22.1.29	日本木材輸出振興協議会第3回理事会	東京都	飯村豊
22.2.01	宮崎県森林審議会長期計画部会	宮崎市	有馬孝禮
22.2.01	第11回森林・林業研究会	宮崎市	有馬孝禮
22.2.03	宮崎大学工学部・宮崎県連携協議会	宮崎市	有馬孝禮
22.2.04	宮崎県工業技術センター研究発表会	宮崎市	藤本英人
22.2.08	公共施設等地域材利用推進部会	宮崎市	飯村豊・皆内健二
22.2.12	バイオマス産業社会ネットワーク研究会	東京都	有馬孝禮
22.2.18	都道府県林業関係試験研究機関場・所長会議	東京都	有馬孝禮
22.2.18	平成21年度全国林業試験研究機関協議会通常総会	東京都	有馬孝禮
22.2.18-19	安全・安心な乾燥材生産技術の開発推進会議	伊勢市	小田久人・松元明弘
22.2.21	日本住宅木材技術センター「第4回大断面無垢材委員会」	東京都	飯村豊
22.2.25	(財)日本住宅・木材技術センターセミナー	東京都	中西幸一
22.3.02	ハイブリッド集成材専用金物協議会	高岡町	飯村豊・皆内健二
22.3.02	新生産システム推進対策事業報告会	東京都	有馬孝禮
22.3.05	日本塗料技術協会第25回塗料・塗装研究発表会	東京都	岩崎新二
22.3.05	独立行政法人建築研究所講演会	東京都	有馬孝禮
22.3.08	公共施設等地域材利用推進部会第1回分科会	宮崎市	飯村豊・皆内健二
22.3.08	第1回木材利用シンポジウム	東京都	椎葉淳
22.3.11-12	住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業に関する発表会	東京都	上杉基

※1-7委員等の委嘱状況及び3-4講師派遣によるものは除く

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加(つづき)

日付	会議名	会場	出席者名
22.3.17-19	第60回日本木材学会大会	宮崎市	有馬孝禮・飯村豊・藤本英人・小田久人・岩崎新二・藤元嘉安・荒武志朗・森田秀樹・松元明弘・上杉基・椎葉淳・赤木剛
22.3.23	農水事業「国産材輸出促進課題解決セミナー」	東京都	飯村豊
22.3.25	木質バイオマス活用普及推進セミナー	宮崎市	有馬孝禮・小田久人・赤木剛
22.3.25	地域材利用推進部会第2回合同分会	高岡町	飯村豊・皆内健二
22.3.26	第145回生存圏シンポジウム	宇治市	荒武志朗
22.3.26	森のめぐみデザイン展	東京都	有馬孝禮

※1-7委員等の委嘱状況及び3-4講師派遣によるものは除く

1-7 委員等の委嘱状況

会議等の名称	職名	氏名
日本学術会議生産農学委員会	連携会員	有馬 孝禮
農林水産省 生物多様性戦略検討会	委員	有馬 孝禮
(独)住宅金融支援機構技術審査委員会	委員	有馬 孝禮
(財)日本建築センター 木質系住宅構造審委員会・評定委員会	委員長	有馬 孝禮
(財)日本住宅・木材技術センター 優良木質建材認証(AQ)事業評価委員会	委員長	有馬 孝禮
(財)日本合板検査会 JAS 認定審査委員会	委員	有馬 孝禮
(財)ベターリビング 認証事業詰問委員会	委員長	有馬 孝禮
(独)建築研究所評価委員会	委員	有馬 孝禮
新生産システム推進事業評価運営委員会	委員	有馬 孝禮
全国木材検査・研究会 「地域材製品の品質管理・表示体制の整備事業」企画検討委員会	委員	有馬 孝禮
NPO 木の建築フォーラム	代表理事	有馬 孝禮
木のまち・木のいえ推進フォーラム	代表	有馬 孝禮
木質構造研究会	理事	有馬 孝禮
(財)日本合板検査会	理事	有馬 孝禮
(財)農学会	評議員	有馬 孝禮
(社)日本木材保存協会	理事	有馬 孝禮
(社)日本森林技術協会	理事	有馬 孝禮
(財)森林文化協会幹事会	評議員	有馬 孝禮
文化財を未来につなぐ森づくりの為の有識者会議	理事	有馬 孝禮
宮崎県木材需給対策協議会	委員	有馬 孝禮
宮崎県県産材出荷拡大推進委員会	委員	有馬 孝禮
スギコレクション 2009in 日南	審査員	有馬 孝禮

1-7 委員等の委嘱状況（つづき）

会 議 等 の 名 称	職 名	氏 名
都城工業高等専門学校・宮崎県連絡協議会	委 員	藤本 英人
九州林業試験研究協議会乾燥分科会	会 長	小田 久人
塗装工学分科会	塗装研究会会長	岩崎 新二
日本木材学会九州支部	理事(企画担当)	藤元 嘉安
第 60 回日本木材学会大会実行委員会	委員(渉外担当)	藤元 嘉安
日本木材学会プログラム委員会	委 員	藤元 嘉安
中学校ものづくり大会・宮崎県大会	審 査 員	藤元 嘉安
日本木材学会研究強化企画委員会	委 員	荒武 志朗
第 19 回日本 MRS 学術シンポジウム (Session A)	C o - c h a i r	荒武 志朗
Transactions of the Materials Research Society of Japan	論 文 審 査 員	荒武 志朗
International Scientific Committee of World Conference on Timber Engineering 2010	委 員	荒武 志朗
(財) 日本住宅・木材技術センター：住宅分野への地域材支援事業「データ収集・整備事業」第一部会(強度部会)	委 員	荒武 志朗
第 60 回日本木材学会大会	サブコーディネータ(強度部門)	荒武 志朗
日本木材加工技術協会九州支部	理 事	飯村 豊
日本木材輸出振興協議会	理 事	飯村 豊
日本土木学会鋼構造委員会木橋の高度化技術研究小委員会	委 員	飯村 豊
(財) 日本住宅・木材技術センター産学官連携による新技術開発事業 支援機関推進委員会	委 員	飯村 豊
宮崎県公共施設等地域材利用推進部会	会 長	飯村 豊
都城市建築審査会	委員(副会長)	皆内 健二
(財) 日本住宅・木材技術センター：接合部等の耐力要素評価検討部会	委 員	上杉 基
飢肥杉活用推進委員会	委 員	上杉 基

1-8 設備（主要研究機器）

機 器 名	型 式	メーカー名	設置日	価格(千円)	区 分
ガスクロマトグラフ質量分析計	JMS-AMSUN200	日本電子	H13 4/1	17,325	県
分光測色計	SQ2000	日本電色	H13 4/1	2,142	〃
低真空走査型電子顕微鏡	S-3000N	日立製作所	H13 4/1	9,240	〃
耐候性試験機	SX75-A	スカ試験機	H13 4/1	15,225	〃
超臨界流体抽出装置	SCF-201 他	日本分光	H13 4/1	9,975	〃
蛍光式光ファイバー温度計	FX9020-221	安立計器	H13 4/1	2,331	〃
木工プレス（高周波加熱装置付きホットプレス）	FTYBL4-150-60SP	山本鉄工所	H13 4/1	22,575	〃
長期耐力試験装置（クリープ試験装置）	TDS-303 他	東京測器研究所	H13 4/1	13,540	〃
切削試験機（ナイフリングフレカー）	PZ8	ウェスタン・トレーディング・パルマン	H13 4/1	12,600	〃
高周波加熱式減圧乾燥機	HED-0303型	ヤスジマ	H13 4/1	18,774	〃
熱伝導率測定装置	HC-074-200A	英弘精機	H13 4/1	5,791	〃
サーモビデオ	TH3102MR	NEC 三栄	H13 4/1	4,562	〃
実大圧縮試験機	A-200-B1	前川試験機製作所	H13 4/1	8,348	〃
実大引張試験機	HZS-100-LB4	前川試験機製作所	H13 4/1	25,725	〃
実大強度試験機	WU-1000.TK21型	東京衝機製作所	H13 4/1	57,960	〃
断熱防露試験機	TBR-3 TBU-2	ダハイエスヘック	H13 4/1	23,625	〃
水密・気密試験装置	BPX-FM-1	スカ試験機	H13 4/1	26,565	〃
実大構造実験装置	アクチュエータシステム他	鷺宮製作所	H13 4/1	58,485	〃
フーリエ分光光度計	Spectrum One	パーキンエルマー社	H13 10/2	4,725	国補

(区分) 県単：県単独事業
国補：国庫補助事業

1-8 設備 (つづき)

機 器 名	型 式	メーカー名	設置日	価格(千円)	区 分
原子吸光分析装置	AA-6650	島津製作所	H13 10/19	6,773	県 単
可視紫外線分光光度計	U-2010	日立製作所	H13 10/31	1,285	〃
マイクロスコープ	VH-8000	キョーエンス社	H13 10/31	7,455	〃
ホットプレス	TA-125-W	山本鉄工所	H13 10/31	9,954	〃
材料吸音率計測装置	4206	B&K	H13 10/31	5,287	〃
蛍光顕微鏡装置	TCP-SP	ライカ社	H13 12/10	13,136	〃
木材乾燥機	MHB-5MR	九州オリンピア 工業	H14 1/11	15,488	〃
ベニヤレース	BV-3SA	田之内鉄工 所	H14 3/20	44,909	〃
グレーディングマシン	MGFE251T	飯田工業	H14 3/22	12,216	〃
表面圧密化熱処理装置	TA200-1 WAR	山本鉄工所	H14 3/22	26,880	〃
水平振動試験装置	VTH-30	南九州向洋 電気	H14 3/29	51,975	〃
マイクロ波透過型センサ	L B-I T	飯田工業	H16 3/28	1,492	〃

(区分) 県単：県単独事業
国補：国庫補助事業

1-9 工業所有権等

職員が行った発明・考案で、特許法等に基づき出願、登録申請され、又は申請中であるもの及び既に工業所有権の取得や著作物の登録を完了したものは、平成21年度末現在、次のとおりである。

1-9-1 出願及び申請

	発明の名称	出願番号 出願日	経過	登録	出願中	発明者
1	湾曲集成材の製造法方（湾曲集成材の製造方法及びその製造装置から H16.8.23 変更）	2002-053606 H14.2.28	拒絶査定			大熊 幹章 飯村 豊 藤元 嘉安
2	木質深底容器とその製造方法（6cm）	2002-170726 H14.6.11	消滅			藤元 嘉安 稲田 啓次 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その 1（PCT に基づく国際出願）	PCT/JP02/08 438 H14.8.21	国内移行			藤元 嘉安 稲田 啓次 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その 1（台湾での出願）	192083 H14.8.22		◎ 破棄 特許番号 192083		藤元 嘉安 稲田 啓次 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その 1（PCT に基づく国際出願国内移行）	2004-511016 H14.8.21		◎ 特許 第 3972213		藤元 嘉安 稲田 啓次 〔(株)合電〕
3	木ダボとその製造方法及び木ダボを用いた接合方法	2002-354440 H14.12.5		◎ 破棄 特許 第 3728739		飯村 豊 田中 洋
4	建物の防蟻構造、蟻道誘導構造及びシアリ食害防止構造	2003-068694 H15.3.13		◎ 特許 第 3989388		藤本 英人 落合 克紀 岩崎 新二
5	圧密を用いた幅ハギ板の製造方法	2003-328212 H15.9.19	拒絶査定			有馬 孝禮 藤元 嘉安 森田 秀樹
6	木材の乾燥排出液を利用した消臭剤	2003-328217 H15.9.19		◎ 特許 第 4278470		藤本 英人 小田 久人 落合 克紀
7	木質深底容器とその製造方法その 2（10cm）（PCT に基づく国際出願）	PCT/JP2004/ 003382 H16.3.11	国内移行			藤元 嘉安 有馬 逸 〔(株)合電〕 落合 裕司 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その 2（10cm）（台湾での出願）	93106627 H16.3.11	審査差し止め			藤元 嘉安 有馬 逸 〔(株)合電〕 落合 裕司 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その 2（10cm）（PCT に基づく国際出願国内移行）	2006-510857 H16.3.11	名義変更	◎ 特許 第 4449065		藤元 嘉安 有馬 逸 〔(株)合電〕 落合 裕司 〔(株)合電〕

1-9-1 出願及び申請(つづき)

	発明の名称	出願番号 出願日	経過	登録	出願中	発明者
8	面格子耐力壁の製造方法	2004-146446 H16.5.17	審査請求 否			有馬 孝禮 藤元 嘉安 森田 秀樹
9	高含水率畜糞の処理方法	2005-250235 H17.8.4	審査請求 否			藤本 英人
10	無機塩系シロアリ駆除剤およびそれを用いたシロアリ駆除方法	2005-311845 H17.10.26			◎	藤本 英人
11	木材用接手及びこれを用いた接合方法	2006-042820 H18.2.20			◎	飯村 豊 椎葉 淳 鈴木 達人 新日本製鉄 (株)他
12	木材由来の抗ウイルス剤	2006-170652 H18.5.25	審査請求 否			藤本 英人
13	接合材及びその製造方法、並びにそれを用いた構造及びその建築方法	2006-188249 H18.7.7	審査請求 否			齋藤 豊
14	スギ精油を用いたゴキブリ忌避剤	2007-29815 H19.1.15	審査請求 否			藤本 英人
15	心持ち角材の熱版プレスによる表面割れ抑制方法並びにそれを用いたその乾燥方法	2008-007870 H20.1.17			◎	有馬 孝禮 小田 久人 松元 明弘

工業技術センター工芸支場時代に取得した特許

- ① 樹心を有する木材の乾燥方法 (H 9 . 8 . 8 特許登録)
- ② 製材品の簡易等級区分法 (H 1 2 . 4 . 2 8 特許登録)